

2018年度JMRC四国 運営委員会 議事録

開催場所：愛媛県紙産業技術センター

開催日時：2018年6月24日 9:00～12:00

1. 開会宣言

運営委員長

2. 開会挨拶

運営委員長

3. 出席者確認 (○=出席・×=欠席・△=遅刻・▽=早退・?=無届欠席)

原 (○) 佐藤 (×) 藤澤 (○) 八塚 (○) 尾崎 (○) 山本 (○) 高木 (○)

西森 (○) 松原 (○) 大西 (○) 和田 (○) 武政 (○) 金井 (×)

(出席 11名・欠席 2名・遅刻 0名・早退 0名・無届欠席 0名)

松永、JAF 松本様、真野様

4. 議事録作成者

和田

5. 配布資料の確認

アジェンダ、見舞金制度会計中間報告、スポーツ保険名簿、ダートラ現状報告資料

6. 報告事項

全国協議会

オールスター組織委員について (ダートラ振興事業委員会獄下さんから)

アクシデントがあった場合に責任を負う

スピードについては重大な事故の可能性が低いため、組織委員長は主催クラブから、組織委員は各地区部会長を任命する

ラリーは次回の振興事業委員会で再度議論する

組織委員は責任を負うことを自覚していただく (主催者も同様)

全国共済について

現行組織の課題

全国合わせると 1,000 人を超えるため、現行法律では NG

後遺障害がカバーできない

代替組織は簡単には作れない

ラリー共済をやめてもエントリー台数に影響はない

まだ残している地区が多い

対物もあり入った金額分は出ていく

今後も継続審議

国内の WRC 開催について

2019 年 11 月に愛知・岐阜で開催予定。オールターマック

各 JMRC に協力依頼あり

その他

JAF 村田氏が部長、課長は杉田氏

年間 4000 人が新規 B ライ取得

イベントに出るにはクラブ必須を JMRC から JAF に要望

共済委員会

クラブ別名簿の説明。現時点で加入者 273 名
現時点の会計報告
エントリー確定時には山本が主催者にリストを送っている

ラリー部会

開催状況
徳島 33 台
広島 21 台 (TGR 入れて合計 75 台)
他地区は 20 台を切ることが多い
オールスターは千葉 (ターマック) 11 月第三週

ジムカーナ部会

開催状況 (5 戦終了時点)
平均 33.4 台。昨年 5 戦までの平均を下回る
残り 2 戦は美川なのでもう少し減るかも
全国的にも中国を除き減少
中国の増えた理由は明確ではない
全日本 10 戦化の影響はない。来年も全日本 10 戦の予定

ダートトライアル部会

開催状況 (4 戦終了時点)
平均 18 台。昨年と同レベルだが、過去最低レベル
4 クラス中 3 クラスはチャンピオン決定
若干だが新規出場選手もいる
香川 SL オーナーの健康面の問題は一旦解消
来年の主催者確保に向けて、カレンダー会議までに調整中
徳島工短サポートについて来年は未決定

その他

リザルトは記録として残せるようレベルアップが必要

7. 審議事項

ダートラの今後について

このままでは主催クラブがなくなる
JAF への申請関係が負担になっている
香川 SL の場合はコース公認も主催者側負担
エントリー代を 1,000 円くらい上げて焼け石に水 (参考: 近畿 16000 円)
主催をダートラ部会が行うのと、各クラブ主催で補てんを部会が行うのは同義
地方 (四国) の意見が JAF 中央に届くルートがない
コース公認代の負担が大きい。※香川 SL の公認代をコース側が負担しない特殊な状況
JAF 選手権 3 戦、JMRC 戦 3 戦とか

共済の人事

山本氏多忙により、今年中に後継者を決め、引き継ぎたい

8. その他

JAF 様より

ネット愛媛 GR ガレージからクラブ申請 (準加盟)
7/22 オートテスト (イオン高松)
参加申し込みはつるぎの HP で (参加無料)

9. 次回委員会開催日時
8月19日9:00～ 愛媛県紙産業技術センター
10. 閉会宣言
運営委員長

以上